第 15 回比較防災学ワークショップ

15th Workshop for "Comparative Study on Urban Mega Disaster Management"

みんなで防災の知恵を共有しよう

平成 26 年度第 4 回災害対応研究会　公開シンポジウム

「国難と都市災害：来るべき国難にどのように備えるべきか-Ⅲ」

2015 年 1 月 22 日(木) 14:00～16:30　－　1 月 23 日(金)10:00～16:00

神戸国際会議場　5F　501 号室

趣　旨： 科学研究費補助金・基盤研究 S『「国難」となる最悪の被災シナリオと減災対策』、および文部科学省委託事業『都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト「3. 都市災害における災害対応能力の向上方策に関する調査・研究」』の研究成果をもとに、来るべき南海トラフ地震対策を考える。

主　催： 京都大学防災研究所・巨大災害研究センター／
関西大学社会安全研究センター

共　催： 災害対応研究会

後　援： 日本自然災害学会・地域安全学会・日本災害情報学会
科学研究費補助金・基盤研究 S『「国難」となる最悪の被災シナリオと減災対策』
文部科学省委託事業　『都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト「3. 都市災害における災害対応能力の向上方策に関する調査・研究」』

参加料： 無料

定　員： 140 名（当日先着）

プログラム：

変更がある場合もあります。　(敬称略)

【1月22日】　「何が明らかになったか」について研究代表者が語る

14:00～14:10	開会挨拶　京都大学防災研究所　教授　林　春男
14:10～15:10	基調講演 1 『都市の脆弱性が引き起こす激甚災害の軽減化プロジェクト「3. 都市災害における災害対応能力の向上方策に関する調査・研究」』研究代表者 京都大学防災研究所　教授　林　春男
15:10～16:10	基調講演 2 『「国難」となる最悪の被災シナリオと減災対策』研究代表者 関西大学社会安全研究センター　センター長・教授　河田惠昭
16:10～16:30	質疑応答

【1月23日】　「研究の最前線をさぐる」

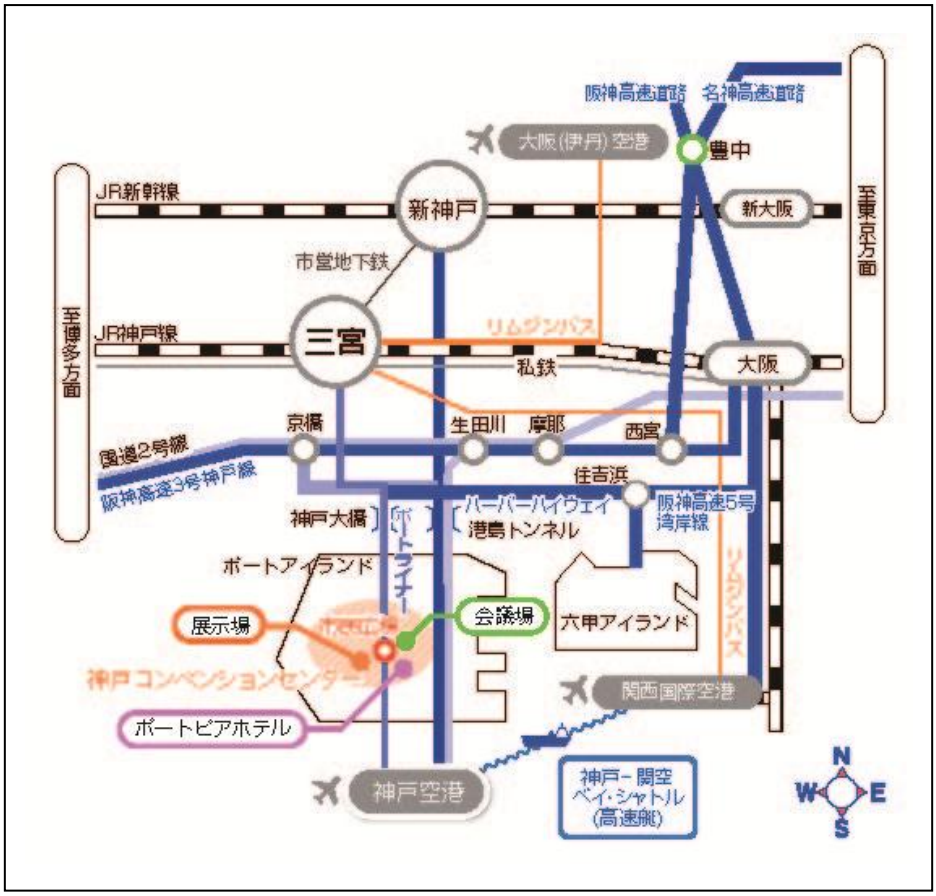
10:00～10:40	「災害対策法制度の見直しと課題」 政策研究大学院大学　教授　武田文男
10:40～11:20	「国難災害における雇用・経済復興対策」 関西大学　社会安全学部　准教授　永松伸吾
11:20～12:00	「広域版地震被害想定システムと防災情報のマッシュアップ」 消防庁　消防大学校　消防研究センター 地域連携企画担当部長　細川直史
12:00～13:00	(昼食休憩)
13:00～13:40	「液状化の根本問題と人工地盤の被害と対策」 京都大学　名誉教授　岡二三生
13:40～14:20	「災害対策本部にて先を見据えた対応を支援する ICT システムの構築」 ＮＴＴセキュアプラットフォーム研究所　理事・主席研究員　前田裕二
14:20～15:00	「国難災害における災害時要援護者対応を考える」 新潟大学　危機管理室　教授　田村圭子
15:00～16:00	パネルディスカッション モデレーター：関西大学社会安全研究センター　センター長・教授　河田惠昭 パネリスト：話題提供者全員
16:00	閉会挨拶　関西大学社会安全研究センター　センター長・教授　河田惠昭

ひょうご安全の日推進事業助成対象事業
この事業は、「阪神淡路20年事業」として、ひょうご安全の日推進県民会議の助成を受けて実施しています。

● 神戸国際会議場 ●

http://kobe-cc.jp/access/index.html

神戸市中央区港島中町 6-9-1　TEL：078-302-5200



※記載の所要時間は乗り換え時間を含みません。